

基礎看護学実習Ⅰ（環境と対象の理解）前期

頑張りましたぁ

目標は ①入院中の対象の生活環境について知る
②対象が受けている看護援助を知る
③自己の看護への姿勢を明らかにする だったピヨ♪



はじめての実習で、緊張したけど... 2日間だったけど... とても大切なことを学びました。
「すべて患者中心で援助を行っていることが分かった。退院しても本人が一人で生活できるような援助をすることが患者のためになる。」
「看護師には確かな観察力が必要不可欠で、対象の状態や特性に応じた看護が求められる。」
「看護師も対象にとって環境の一部。対象の安全を守り、安心感を提供することも役割だ。」
「看護師は、患者のことを一番に考え、看護技術や知識もなくてはならないが、それと同時にコミュニケーション能力も優れていなければならない！」
「できるだけ患者の安楽に配慮して看護援助を行っていきたい。」
「患者に敬意を持って接し、信頼関係を築いていかなければ、適切な看護ができない。」



皆、看護の芽が育ってきてるみたいね。自分で水や肥料をあげて、時には支柱をさしてもらいながら、大切に育てていってね。どんな花が咲くかしら。楽しみ。



TO BE CONTINUED